

妙安寺だより 386

「お」について

日蓮聖人は、弘安5年（1282年）10月13日午前8時頃、東京・池上で61歳の生涯をとじられました。そのとき、大地は震動し、秋であるにもかかわらず桜が咲きほこった、と伝えられています。

日蓮聖人の祥月命日の法要を「お会式」といいます。

「お会式」とは、もともとは「」の意味で、各宗の読経・説法の集まりのことであり、「法会の式次」を省略し、敬語の「御」をつけて「御会式」といいました。

他宗にも「お会式」はありますが、「お会式」というと、日蓮宗だけのものにとらえられるようになりました。というのも、日蓮宗の「お会式」法要だけが非常に盛大に営まれたため、他宗の「お会式」が影をめてしまったからです。最も有名な「お会式」法要は、東京池上本門寺で行われる法要で、法要にあわせて、やがならび、しく行われています。

「お会式」は「日蓮聖人にお会いする、または身近に感じる」法要です。ご都合をあわせて参列してください。

平成28年10月の行事予定

◎10月23日（日）

お

12時

お

13時

宗祖御報恩 お会式法要

14時

法話

講師

みやま市 尊壽寺副住職 上田良篤上人

*地涌の声・功德主 募集

平成29年の「地涌の声・功德主」を募集します。ご希望の方は、希望月ならびに1カ月5,000円を添えて申してください。現在、1・7・11・12月が埋まっております。

*平成28年度の護持会会費の未納の方は、納入の程、よろしくお願ひします。

護持会の会計年度は、1月～12月になっております。